

NACCS業務講習会資料 【保税業務の概要】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

ソリューション事業推進部 関西事務所
平成31年2月

I. 海上輸出入業務

- 海上輸出貨物処理フロー【コンテナ貨物の場合】・・・3
- 保税蔵置場 海上輸出貨物における搬出入業務・・・4
- BIC：搬入確認登録（輸出未通関）・・・5
- BOC：搬出確認登録（輸出許可済）・・・6
- BID：搬入確認登録（輸出許可済）・・・7
- VAN：バンニング情報登録（コンテナ単位）・・・8
- VAE：バンニング情報登録（輸出管理番号単位）・・・9
- 海上輸入貨物処理フロー【コンテナ貨物の場合】・・・10
- 保税蔵置場 海上輸入貨物における搬出入業務・・・11
- BIA：搬入確認登録（保税運送貨物）・・・13
- BOA：搬出確認登録・・・16
- 海上輸出貨物 搬入業務等一覧・・・17
- 海上輸出貨物 搬出業務等一覧・・・18
- 海上輸入貨物 搬入・搬出業務一覧・・・19
- 海上貨物 各種手続き業務一覧・・・20
- 海上貨物 主な照会業務一覧・・・22

II. 航空輸出入業務

- 航空輸出貨物処理フロー【混載貨物】・・・24
- 輸出貨物搬入確認登録（BIL業務）について・・・25
- 輸出貨物搬入確認登録（BII業務）について・・・27

- 搬出確認登録（EXA業務）について・・・29
- 搬出確認登録（EXM業務）について・・・31
- 航空輸入貨物処理フロー【混載貨物】・・・33
- 航空輸入貨物の搬出入業務・・・34
- 航空 保税運送承認貨物情報の配信設定・・・35
- 搬入確認登録（BIN業務）について・・・36
- 搬出確認登録（OUT業務）について・・・38
- 航空貨物 各種手続き業務一覧（輸出）・・・39
- 航空貨物 各種手続き業務一覧（輸入）・・・40
- 航空貨物 各種手続き業務一覧（輸出入共通）・・・41
- 航空貨物 主な照会業務一覧(輸出・保税運送)・・・42
- 航空貨物 主な照会業務一覧(輸入)・・・43

III. 管理統計資料の活用

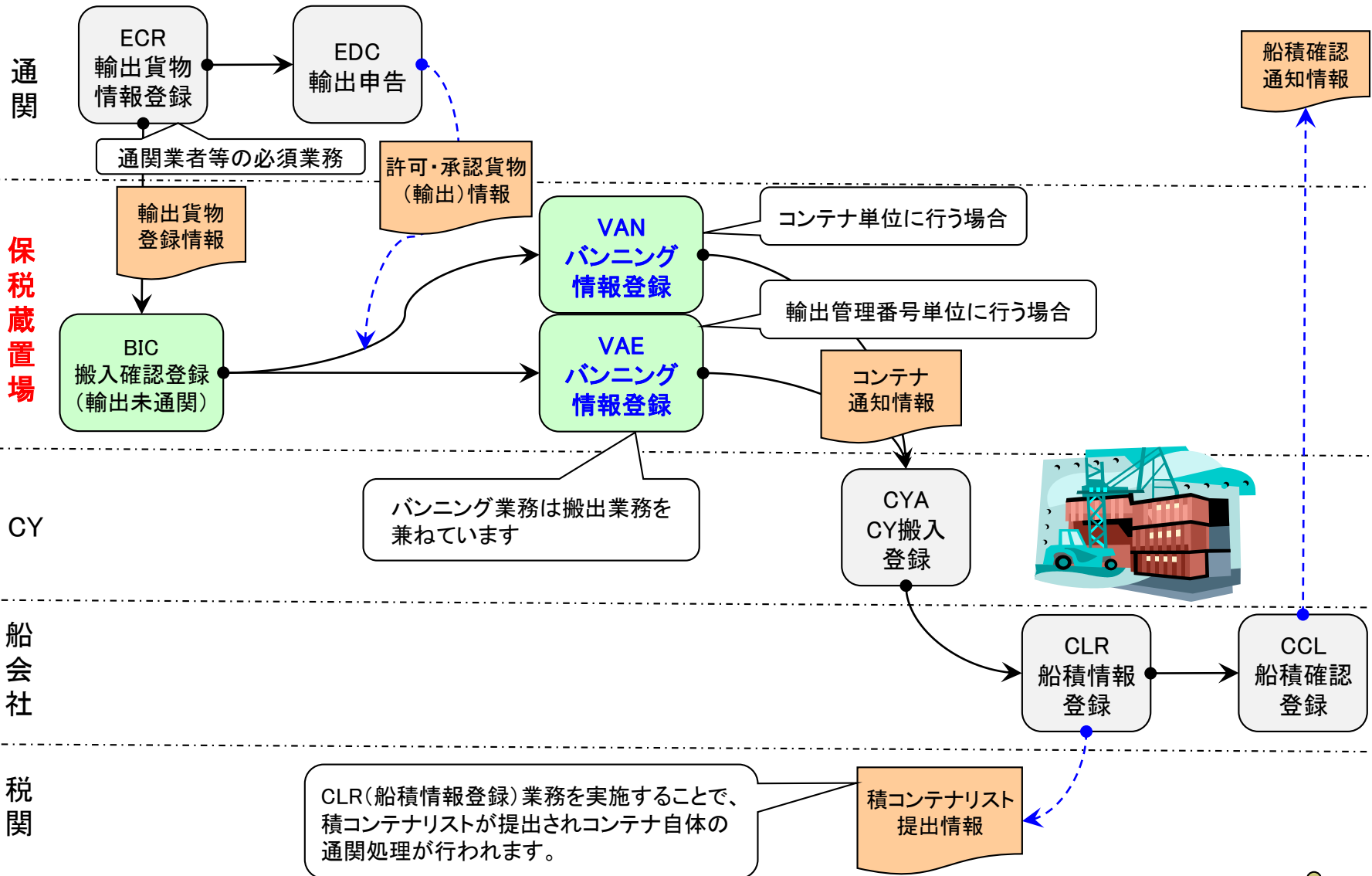
- 管理統計資料の活用（保税台帳の作成について）・・・45
- 保税管理資料保存サービスについて・・・46

IV. NACCS掲示板・サポート体制

- NACCS掲示板の活用・・・48
- 掲示板情報①（NACCS専用回線）・・・49
- 掲示板情報②（Windows7サポート終了関連）・・・50
- サポート体制のご案内・・・52

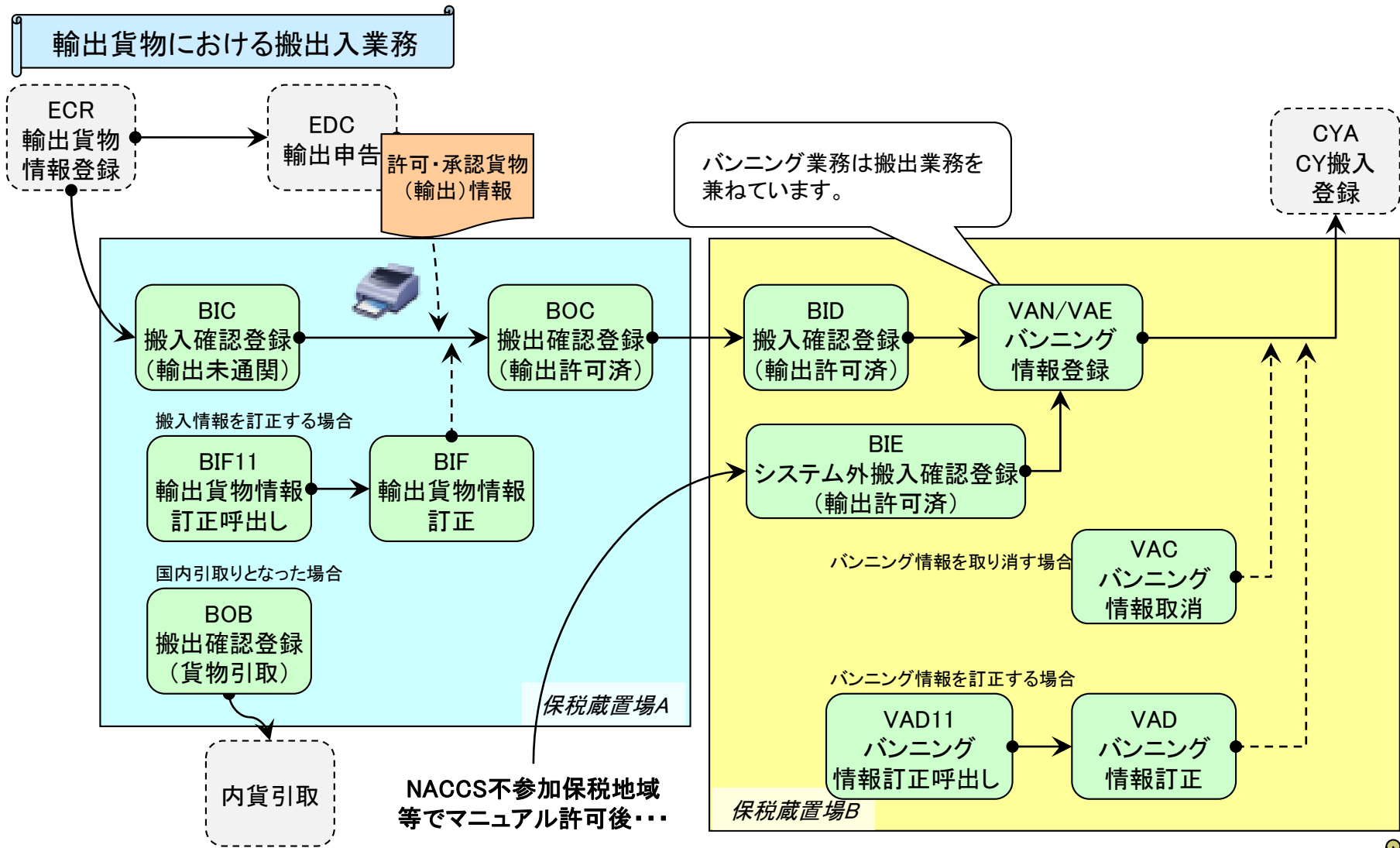
I .海上輸出入業務

海上輸出貨物処理フロー【コンテナ貨物の場合】



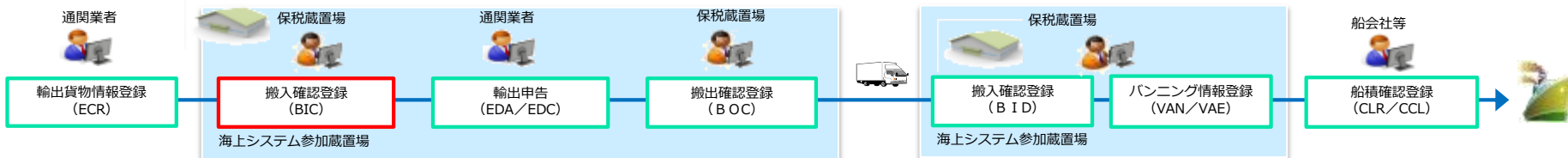
コンテナ貨物の場合、VAN/VAE(バンニング情報登録)業務は、輸出貨物とコンテナを関連付ける重要な業務であり、必須業務となります。

保税蔵置場 輸出海上貨物における搬出入業務



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸出許可情報が登録された日の翌週に、「輸出貨物搬出入データ(G02)」が出力されます。

BIC: 搬入確認登録(輸出未通関)



通関・海貨

通関

ECR 輸出貨物情報登録

必須

保税蔵置場



対査確認

輸出貨物登録情報

ECR 輸出貨物登録情報 出力情報

輸出貨物登録情報	
搬入予定先	1HB07 - ZOUCHI-B07
搬入予定年月日	2012/02/15
N-S/I 番号	
輸出管理番号	0000405411
登録者	1ATB0
輸出者	P005A555-0000
輸出者名	NACCS SYOWJI CO.,LTD.
申告予定者	1ATB0
貨物識別	
品名	VEGETABLE PRODUCTS
単位	100 - 100 - BG
重量	,000.000 - 1,000.000 - KGM

BIC(搬入確認登録 (輸出未通関)) 入力画面

輸出管理番号*	0000405411
搬入場所	
搬入日時*	2012/02/15 - 18:00
搬入個数*	100 - BG
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 2
保税運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

「搬入日時」は入力日より過去の日であれば登録可能
※搬入日時の「時間」は任意

搬入が数日間に渡って行われた場合は、最後に搬入された日の日付を登録

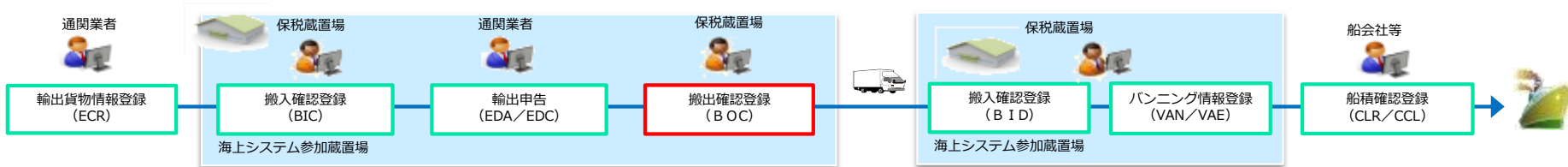
BIC 搬入確認登録 (輸出未通関)

許可・承認貨物 (輸出) 情報

EDC 輸出申告

輸出許可

本業務の入力は、基本的に「輸出管理番号」、「搬入日時」、「搬入個数(単位)」の必須項目を入力するのみとなっています。



BOC(搬出確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

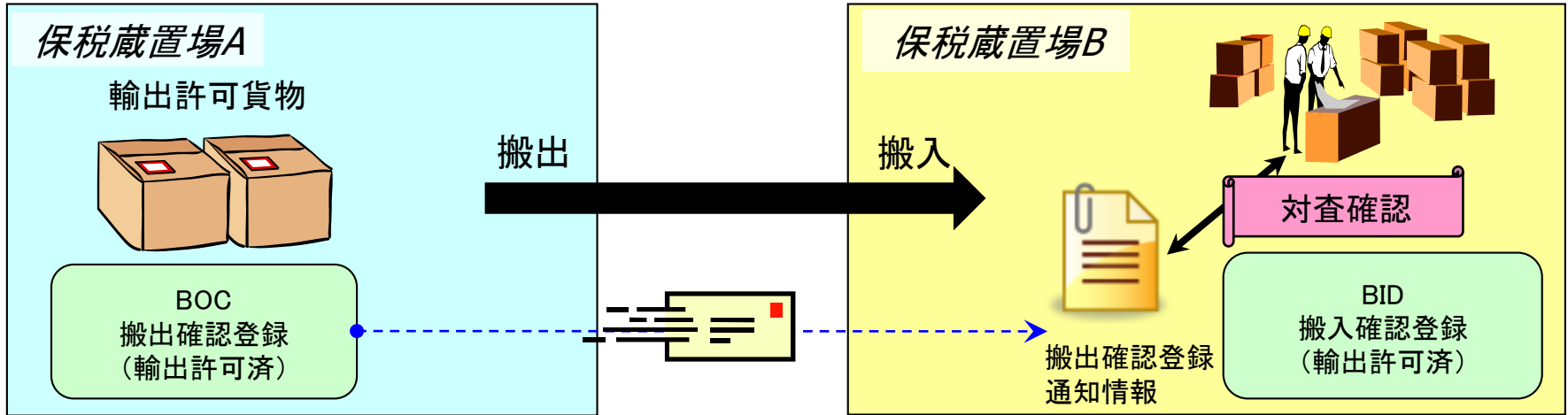
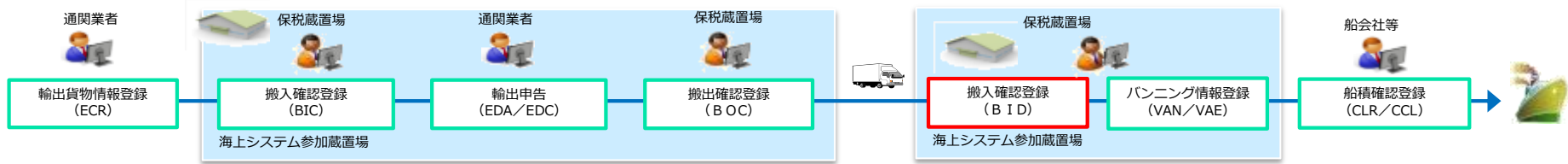
処理区分*	9	(9 : 搬出確認	1 : 搬出取消し (一括)	3 : 搬出取消し (個別)
搬出番号	<input type="text"/>	搬出日時	2012/02/16 - 14:00	
発送地	<input type="text"/>	搬入先	1HB00	
船会社	<input type="text"/>	通知先	<input type="text"/>	
運送会社等	<input type="text"/>			
輸出管理番号		発送個数	発送重量	発送容積
01	0000405411	100	1000.000	
02	<input type="text"/>			
03	<input type="text"/>			
04	<input type="text"/>			
05	<input type="text"/>			
06	<input type="text"/>			
07	<input type="text"/>			

- 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合は、「1: 搬出取消し(一括)」を選択します。
- 一部の貨物の搬出を取り消す場合は、「3: 搬出取消し(個別)」を選択します。

- 貨物が次に搬入される保税地域コードを入力する。
- 搬出後、保税地域を経由せずに直接本船へ積む場合は『搬入先』に船舶コード(コールサイン)を入力し、『船会社』欄に船会社コードを入力する。(不明な場合は、『搬入先』と『船会社』の両方に『9999』を入力)

本業務は、登録日より60日間(日・祝含む)取消可能ですが、次の保税蔵置場でBID(搬入確認登録)業務が行われた場合は取消しできません。

BID: 搬入確認登録(輸出許可済)



BID(搬入確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

「T:一括」の場合

処理単位* T (T:一括 K:個別)

搬出番号 107110010

搬入場所

搬入日時* 2012/02/16 - 14:00

「T:一括」の場合は
必須入力

BOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務で、
搬出された全ての貨物を一度に搬入する場合は「T:一括」、
一部の貨物を搬入する場合は「K:個別」を入力する。

搬出番号は、以下2通りの欄に表示されます。

- ① ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN:搬出入情報」の許可承認番号欄
- ② BOC業務実施の際、出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

「K:個別」の場合

処理単位* K (T:一括 K:個別)

搬出番号 107110010

搬入場所

搬入日時* 2012/02/16 - 14:00

搬出元が、システム不参加蔵置場である場合には入力不要

搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、「K:個別」で BID業務を実施する。

輸出管理番号

発送個数

到着個数

税関通知識別

事故コード

01 0000405411

100

「K:個別」の場合は
必須入力。

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11(バンニング情報登録呼出(コンテナ単位))入力画面

コンテナ番号 TCKU1234567 仮コンテナ番号

バンニング場所 1HB00

社内整理番号

輸出管理番号等

001	0000616601	002	0000616701
003	0000616501	004	<input type="text"/>

バンニング予定情報が登録されている場合は、仮コンテナ番号を入力することで情報を呼び出せます。

コンテナサイズコード

長さ×高さ	コード
20'×8'0"	20
20'×8'6"	22
20'×9'0"	24
20'×9'6"	25
40'×8'0"	40
40'×8'6"	42
40'×9'0"	44
40'×9'6"	45

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※サイズの単位:フィート

※温度設定可能なコンテナ

VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))入力画面

共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB07 経由地コード

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - : -

コンテナ番号* TCKU1234567

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL100 2 3

4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング場所 -

シール番号欄は必須項目です。コンテナがフラットラックコンテナの場合は、「NIL」と入力する。

共通部 繰返部

001 輸出管理番号等 0000616601
バンニング個数 100 - CT 重量 1000.000 - KGM 容積

ブッキング番号(貨物)

002 輸出管理番号等 0000616701
バンニング個数 2 - CS 重量 100.000 - KGM 容積

ブッキング番号(貨物)

003 輸出管理番号等 0000616501
バンニング個数 1 - CS 重量 50.000 - KGM 容積

1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能

- ・搬入先コードは必須入力。搬入先の保税地域コード、または直接本船に船積みする場合は、積載予定船舶コードを入力します。
- ・経由地バンニング時は、経由地コードを入力し、シール番号は入力できません。

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

VAE11(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)呼出)入力画面

輸出管理番号等 0001357901

バンニング場所

社内整理番号

バンニング予定情報呼出し識別

コンテナ番号

01 ACSN0000001 02 ACSN0000002 03 ACSN0000003

04 05 06

バンニング予定情報が登録されている場合は、当該識別「1」を選択することで情報を呼び出せます。

コンテナサイズコード

長さ×高さ	コード
20'×8'0"	20
20'×8'6"	22
20'×9'0"	24
20'×9'6"	25
40'×8'0"	40
40'×8'6"	42
40'×9'0"	44
40'×9'6"	45

※サイズの単位:フィート

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍(※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

VAE(バンニング情報登録 (輸出管理番号単位))入力画面

共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB04

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - _:_

輸出管理番号等* 0001357901

バンニング場所 -

ブッキング番号(貨物単位)* BOOKING200

共通部 **繰返部**

1 / 3

01 コンテナ番号 ACSN0000001

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL01 2 3

4 5 6

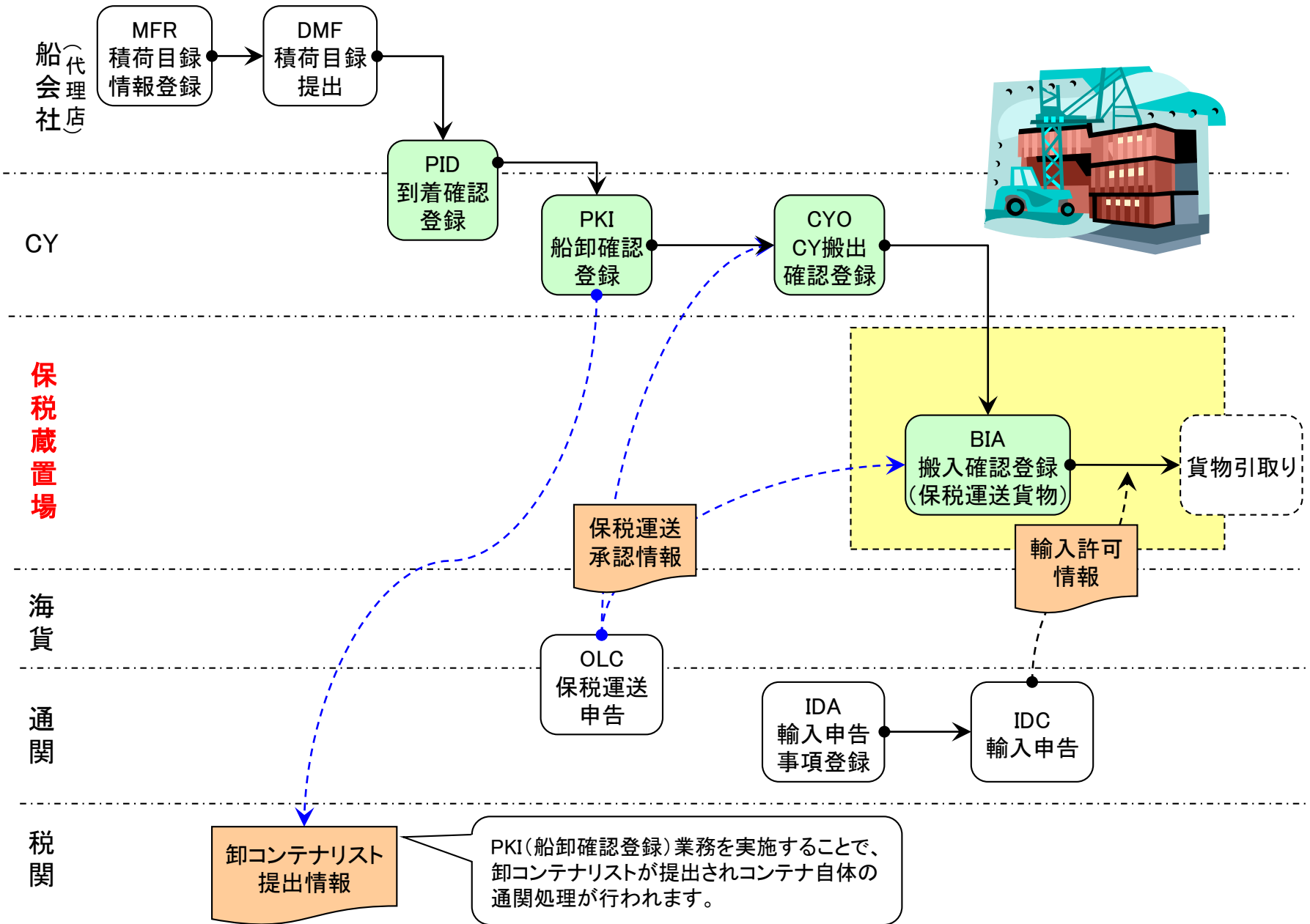
コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング個数 16 - CS 重量 900.000 - KGM 容積

02 コンテナ番号 ACSN0000002

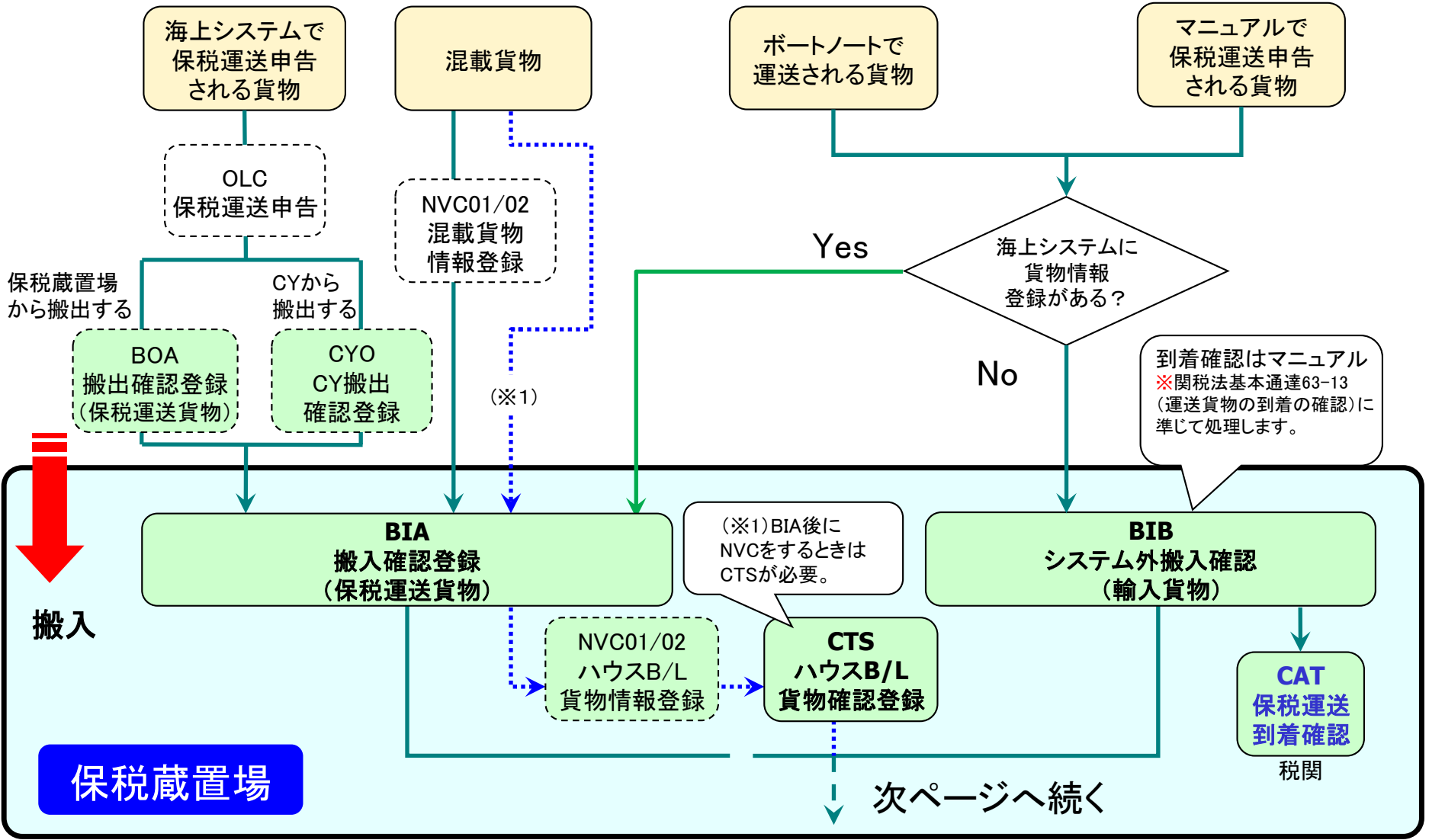
・本業務一回につき、30本までバンニング登録することができます。
30本を超過する場合は、再度、同様の手順で本業務を行ってください。

海上輸入貨物処理フロー【コンテナ貨物の場合】



【BIB業務の留意事項】次期(第6次)NACCSでは、海上システムで航空貨物を取扱う機能を廃止し、海上貨物は海上システムで、航空貨物は航空システムで処理することを原則とします。よって航空貨物のBIB業務での搬入確認は不可となります。

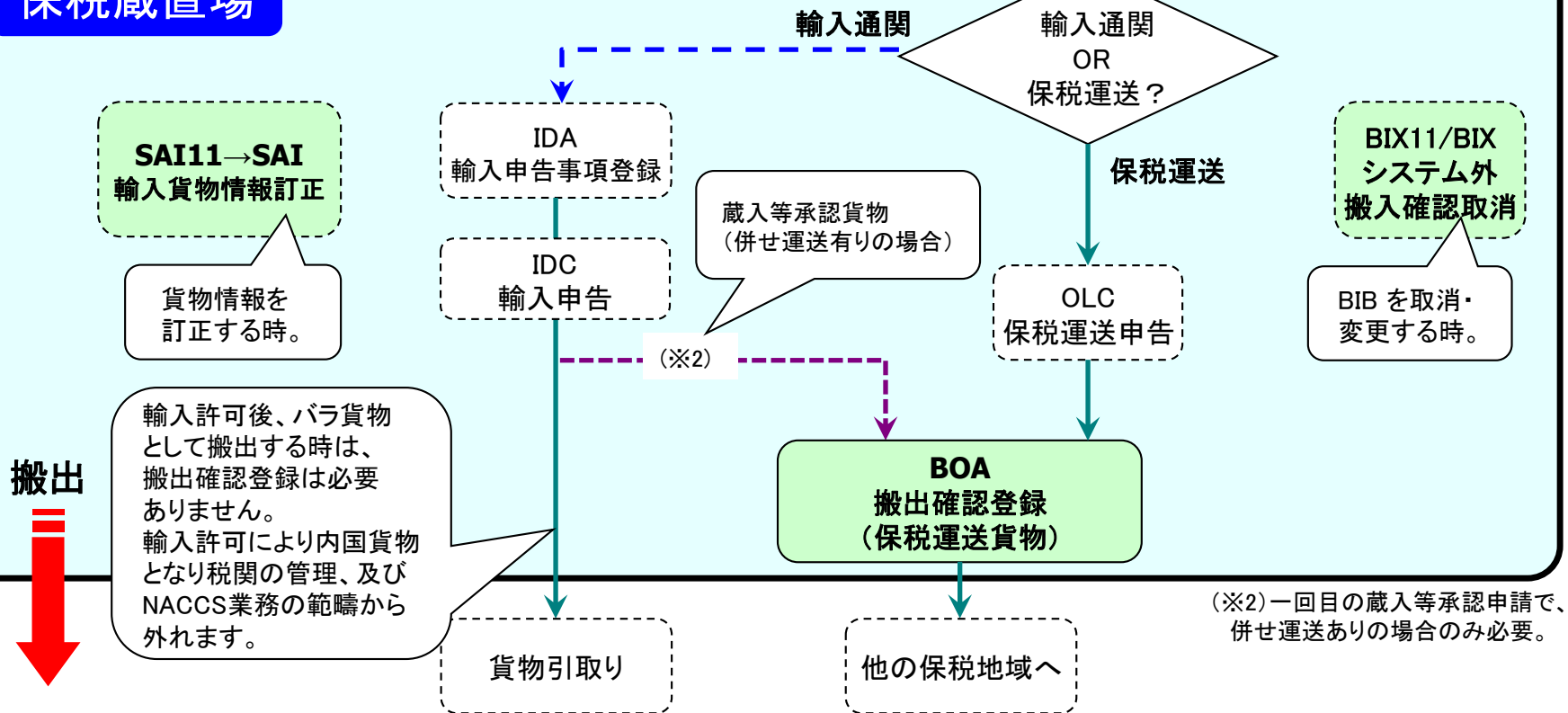
輸入貨物における搬出入業務



輸入貨物における搬出入業務(続き)

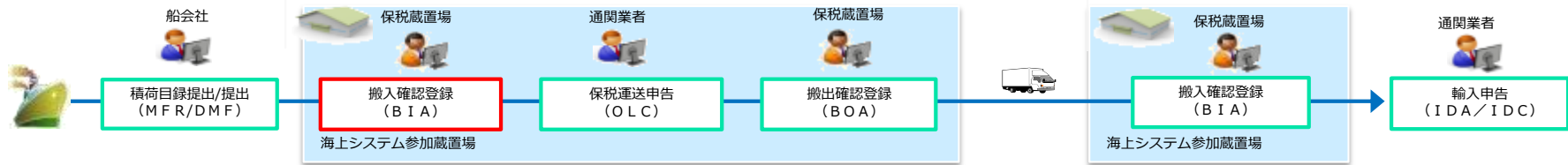
前ページから続く

保税蔵置場

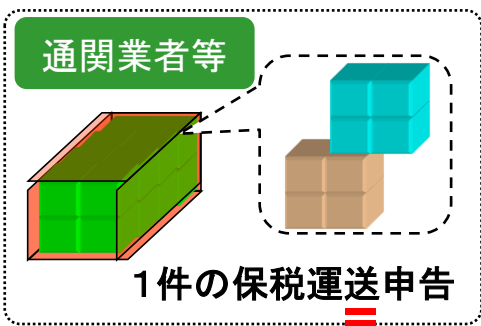


保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸入許可情報が登録された日の翌週に、「輸入貨物搬出入データ(G01)」が出力されます。

BIA: 搬入確認登録 (保税運送貨物)



BIA (搬入確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

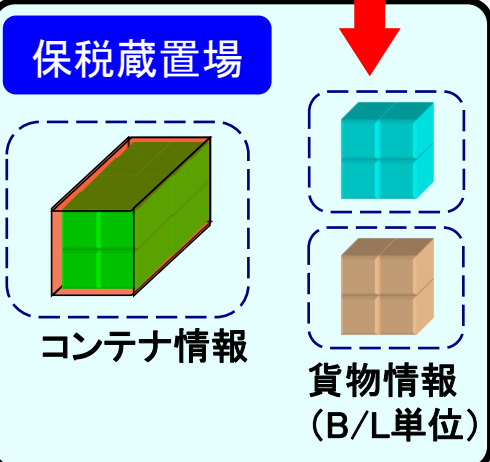


BIA

選択する「搬入識別」により、入力必須項目あるいは入力不可項目が異なります。

搬入識別が「C」、及び「D」の場合は必須入力

選択する「搬入識別」により、入力する番号が異なります。



搬入識別	
【一回に登録する件数や事故通知の有無などによって識別を使い分けます。】	
A	保税運送申告番号で登録するとき (一度に登録できるのは1申告)
B	コンテナ番号で登録するとき (一度に登録できるのは1コンテナ)
C	B/L番号で登録するとき (一度に登録できるのはB/L20件まで)
D	ポートノート搬入貨物または揚地詮議有りの貨物のとき (B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
E	コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき (輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務で貨物情報呼び出した上で、SAI業務「輸入貨物訂正」を行います。(注:一部SAI業務では訂正できない項目もあります。)
なお、BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。

- ・OLC業務にて保税運送申告された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- ・本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は**デバンニングの搬入**です。)

保税運送貨物で
事故あり

パースからの
保税運送貨物

【搬入確認登録(BIA)業務の入力パターン】

	保税運送申告番号単位	コンテナ番号単位	B/L番号単位	ポートノート、揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日(システム日より過去1年)	○	○	○	○	○
2 搬入時刻	△	△	△	△	△
3 搬入識別	A	B	C	D	E
4 搬入確認蔵置場(入力者と異なる場合)	△	△	△	△	△
5 搬入確認する番号	○(保税運送申告番号)	○(コンテナ番号)	○(B/L番号)	○(B/L番号)	○(輸入申告番号)
6 到着個数、個数単位コード ^①	×	×	○	○	×
7 重量、重量単位コード ^②	×	×	×	○	×
8 容積、容積単位コード ^③	×	×	×	○	×
9 危険貨物等コード ^④	×	×	△	△	×
10 記号番号	×	×	△	△	×
11 事故税関通知識別コード、事故コード ^⑤	×	×	△	△	×
12 記事	×	×	△	△	×

○:必須項目 △:任意項目 ×:入力不可

入力例<保税運送申告番号単位「A」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_: 搬入識別* A 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 15000057210

到着個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<B/L番号単位「C」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_: 搬入識別* C 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 0TH0123456789

到着個数 101 - CT 重量 [] - 容積 [] - 危険貨物 []

記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 OVER 2 [] 3 [] 4 []

記事 事故あり(個数1カートオーバー)

入力例<コンテナ検査「E」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_: 搬入識別* E 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 11387934450

到着個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<コンテナ番号単位「B」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_: 搬入識別* B 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 0LCUT987650

到着個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - 危険貨物 []

記号番号 [] 通知識別 []

事故 1 [] 2 [] 3 [] 4 []

記事 []

入力例<ポートノート、揚地詮議有貨物「D」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_: 搬入識別* D 搬入蔵置場 [] /4

1 番号 0TH9876543210

到着個数 100 - CT 重量 1000.000 - KGM 容積 1000.000 - MTQ 危険貨物 []

記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 CYTRN 2 [] 3 [] 4 []

記事 事故あり(外装破れ)

※揚地詮議有貨物
貨物の数量が揚地(本邦輸入地)の保税蔵置場に
搬入の際に確定する貨物のこと。

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務

BIA (搬入確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

搬入日時* 2012/02/17 - __:__ 搬入識別* **C** 搬入蔵置場

1 番号 SAKA1234567890

到着個数 998 - BG 重量 容積 危険貨物

記号番号 通知識別 **Z**

事故 1 **SHORT** 2 **WETTO** 3 4 5

記事

「搬入識別」
CまたはDの場合のみ
事故通知が可能

「通知識別」
税関への通知を要する
事故か否かを入力する
要する :Z
要しない:M

「事故」
OVERR(数量超過)
DENTE(へこみ)
BROKN(破損)など
(NACCS掲示板の
NACCS業務関連コード
「事故種別コード」参照)

税関に事故通知

税関(保税部門)

税関で事故確認

保税蔵置場

不足!
破損!

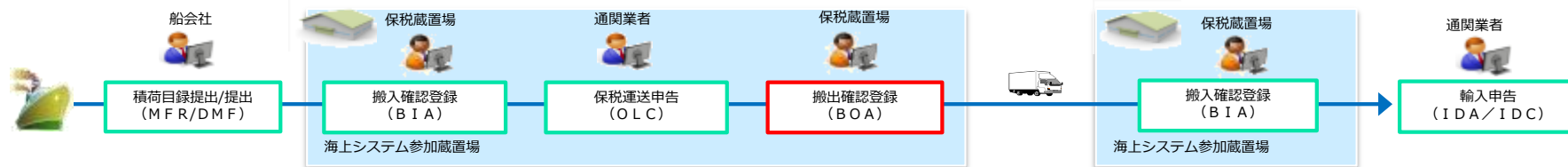
搬入 !?!?

事故通知...

事故貨物確認情報

- ・事故通知が必要な場合、搬入識別にA,B,及びEは選択できません。(CまたはDのみ事故通知が可能)
- ・本業務で税関に事故通知(Z)をした場合、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)業務が行われるまで、後続業務(輸入申告・保税運送申告等)ができません。

BOA: 搬出確認登録(保税運送貨物)



BOA(搬出確認登録(保税運送貨物)) 入力画面

処理区分*	9 (9: 搬出確認 1: 搬出取消し)
搬出日時	2012/02/17 - __: __
発送地	
貨物管理番号	1 SAKA1234567890
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9
	10
	11
	12
	13
	14
	15
	16
	17
	18
	19
	20

「搬出日時」
 全量搬出したことを確認してから登録すること。
 搬出日が複数日にまたがった場合、最後に全量搬出された日を搬出日時とする。

「発送地」
 発送地が入力者の管理する保税地域である場合のみ省略可能

「貨物管理番号」
 B/L番号または輸出管理番号を入力
 1回のBOA業務で20件まで登録可能

本業務の取消しは、
 処理区分「1: 搬出取消し」にて行う。
 貨物管理番号単位での取消しが可能です。
 但し、到着地保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消が出来なくなります。

コンテナ詰めされていないバラ貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。
 (コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO(CY搬出確認登録)業務になります。)

<p>BIC 搬入確認登録 (輸出未通関)</p>	<p>未通関輸出貨物及び未通関積戻貨物を保税地域に搬入した場合は、本業務により、輸出貨物管理番号単位で搬入確認の旨を登録します。</p> <p>また、特定輸出申告によるコンテナ詰めされていないバラ貨物の許可済貨物で、ECR業務で搬入予定先に指定された場合は、本業務により搬入確認登録を行います。</p>
<p>BID 搬入確認登録 (輸出許可済)</p>	<p>前保税地域でBOC【搬出確認登録(輸出許可済)】業務が行われている貨物を、コンテナ詰めされていない状態で保税地域に搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認の旨を登録します。</p> <p>また、特定輸出申告によるコンテナ詰めされていないバラ貨物の許可済貨物で、ECR業務で搬入予定先が自社施設コード等システム不参加蔵置場の場合は、本業務により搬入確認登録を行います。</p>
<p>BIE システム外搬入確認登録 (輸出許可済)</p>	<p>前保税地域がNACCS不参加であり、かつ、NACCSシステムを使用せずに輸出申告がされた許可済貨物(積戻許可を含む。)を、コンテナ詰めされていない状態で保税地域に搬入した場合は、本業務により搬入確認登録を行います。</p> <p>本業務では、貨物情報を新規に登録する処理を行い輸出管理番号を払い出します。</p>
<p>BIF 輸出貨物情報訂正</p>	<p>NACCS参加蔵置場(または他所蔵置場所)に蔵置されている輸出申告中あるいは輸出許可済の貨物の情報を訂正する場合は、BIF11業務で貨物情報を呼び出し、本業務により訂正します。</p> <p>本業務を送信した結果、「訂正保留(P)」となった場合は、税関担当に保留解除の依頼をする必要があります。</p>

<p>BOC 搬出確認登録 (輸出許可済)</p>	<p>保税地域に蔵置中のコンテナ詰めされていない輸出許可(積戻し許可含む。)済のバラ貨物を保税地域から搬出する場合は、本業務により、その旨を登録します。</p>
<p>BOB 搬出確認登録 (貨物引取り)</p>	<p>保税地域に蔵置中のコンテナ詰めされていないバラ貨物を、内貨引取りによって搬出する場合は、本業務により搬出確認情報を登録します。 また、減却・収容のため搬出する場合も、本業務を登録します。</p>
<p>VAN バンニング情報登録 (コンテナ単位)</p>	<p>輸出貨物をコンテナにバンニングした場合は、「バンニング情報登録」業務(VANまたはVAE)を行います。本業務の登録によりコンテナ番号と輸出管理番号の関連付けと共に搬出確認登録を行います。(そのため、必須業務になります。)</p>
<p>VAE バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)</p>	<p>なお、NACCS不参加保税蔵置場でバンニングした場合は、海貨業、通関業が必ず登録することとなります。</p>
<p>VAC バンニング情報取消し</p>	<p>VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング情報について、関連付けられたコンテナ番号または輸出管理番号の一括取消しあるいは一部取消しを行う場合は、本業務により取消しをします。</p>
<p>VAD バンニング情報訂正</p>	<p>VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング情報のバンニング個数、重量、容積等を訂正する場合は、VAD11業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により訂正します。</p>
<p>VAA バンニング情報追加</p>	<p>VAN業務またはVAE業務にて登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、VAA11業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により追加します。</p>

<p>BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)</p>	<p>NACCS参加保税地域(CY・保税蔵置場等)から保税運送した貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認情報を登録します。また、船卸場所からのポートノート運送等された貨物も、本業務により搬入確認情報を登録します。</p>
<p>BIB システム外搬入確認 (輸入貨物)</p>	<p>NACCS不参加保税地域(保税蔵置場等)から到着した輸入貨物または仮陸揚貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認情報を登録します。</p>
<p>BIX システム外搬入確認取消</p>	<p>BIB,CYB,CYD【システム外搬入確認】業務により登録された貨物情報を削除する、あるいはBIB,CYB,CYD【システム外搬入確認】業務により登録されたB/L番号を訂正する場合は、本業務を行います。</p> <p>なお、本業務を行った後に、税関によりCAR【訂正保留解除】業務が行われることにより後続業務が可能となります。</p>
<p>BOA 搬出確認登録 (保税運送貨物)</p>	<p>保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていないバラ貨物を保税運送のために搬出する場合は、本業務により搬出確認情報を登録します。(コンテナ詰めされている貨物はCYO【CY搬出確認登録】業務により行います。)</p>
<p>SAI 輸入貨物情報訂正</p>	<p>保税地域に蔵置されている貨物または仮陸揚貨物の情報を訂正する場合には、SAI11【輸入貨物情報訂正呼出し】業務により貨物情報を呼び出し、本業務により訂正します。当該訂正はPKI【船卸確認登録】業務が行われてから輸入許可等が行われるまで行うことができます。なお、訂正保留となった場合は税関によるCAR【訂正保留解除】業務が行われるまで、当該貨物の移動・取扱等を行うことができません。</p>

<p>SHN 貨物取扱登録 (内容点検)</p>	<p>保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に、本業務により必要事項を登録します。</p>
<p>SHS 貨物取扱登録 (改装・仕分け)</p>	<p>保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「改装」、「仕分け」を行う場合に、本業務により必要事項を登録します。</p>
<p>CHU 貨物取扱登録 (仕合せ)</p>	<p>保税地域に蔵置されている輸出貨物(積戻貨物を含む)について、複数の輸出管理番号単位の貨物を1つの輸出管理番号単位の貨物に仕合せする場合は、本業務により必要事項を登録します。 これにより取扱場所へ貨物取扱情報が通知されます。 なお、本業務を行った場合は、以降の業務は仕合せした単位で行うこととなります。</p>
<p>CHJ 貨物情報仕分</p>	<p>システム参加保税地域等に蔵置されているコンテナ詰輸入貨物について、B/L番号単位と異なる単位で輸入申告等を行うため、貨物情報を複数の情報に仕分けする場合は本業務により必要事項を登録します。 「通常情報仕分け」「先行到着分情報仕分け」「分散蔵置情報仕分け」の3種類の情報仕分けが可能です。 なお、本業務を行った場合は、以降の業務は仕分けた単位で行うこととなります。 また、情報仕分けをした旨を取り消す場合も本業務で行います。</p>
<p>SHC 貨物取扱取消</p>	<p>貨物取扱登録(SHN・SHS・CHU)、貨物取扱許可申請(CHD)を取り消す場合は、本業務によりその旨を登録します。</p>

<p>CHD 貨物取扱登録 (許可申請)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、関税法第40条第2項に基づく「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により税関に対し許可申請を行います。</p> <p>システムは申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定します。「簡易審査扱い」に選定された申請は即時に許可となり、「書類審査扱い」に選定された申請は、税関が行う「貨物取扱許可申請審査終了(CHE)」業務により許可となります。</p>
<p>CHI 貨物取扱結果通知</p>	<p>保税地域は貨物取扱登録(SHN・SHS・CHU)、貨物取扱許可申請(CHD)業務で登録された取扱いについて取扱いが終了した旨を通知します。また、当該通知を取り消す場合も本業務で行います。なお、本業務は貨物取扱登録または貨物取扱許可申請を行った利用者への通知が必要な場合のみ入力を行います。</p>
<p>MHA 見本持出許可申請</p>	<p>貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持ち出す場合に申請する業務です。関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMHAの対象外であり、マニュアルによる申請を行います。(汎用申請「HYS」も可能)</p> <p>見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関による見本持出審査終了(MHE)業務により、見本持出許可通知情報が配信されます。</p>
<p>MHC 見本持出取消</p>	<p>MHA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後に行う業務です。許可後に取り消す場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取消することとなります。</p>
<p>MHO 見本持出確認登録</p>	<p>MHA業務にて許可となった見本が、保税地域等から一時持出しされた場合は、蔵置場所の倉主等は、本業務により速やかに一時持出しされた旨の登録を行います。</p> <p>本業務は任意業務ですが、管理統計資料「G05. 貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合は、本業務が必要となります。</p> <p>本業務の取消しは、本業務で行います。</p>

<p>ICG 貨物情報照会</p>	<p>個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号(B/L番号)単位に照会することができます。</p>
<p>ICN コンテナ情報照会</p>	<p>コンテナ単位にコンテナ情報を照会します。</p>
<p>IWS 貨物在庫状況照会</p>	<p>保税地域単位に蔵置中の貨物またはコンテナの在庫状況を照会します。</p>
<p>IOL 保税運送申告照会</p>	<p>保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送または特定保税運送の情報を照会します。</p>
<p>IBI 輸入貨物搬入予定照会</p>	<p>保税運送承認済、包括保税運送承認に係る個別運送情報登録済または特定保税運送登録済の貨物の情報を、到着地単位に貨物管理番号の一覧として照会します。</p>
<p>IEC 輸出貨物搬入予定照会</p>	<p>「輸出貨物情報登録」業務が行われた貨物のうち、保税地域に搬入予定の貨物の情報を、保税地域単位かつ搬入予定日単位に輸出管理番号の一覧として照会します。</p>
<p>INV ハウスB/L貨物情報照会</p>	<p>ハウスB/L貨物情報を混載親B/L単位に照会します。</p>

Ⅱ.航空輸出入業務

航空輸出貨物処理フロー【混載貨物】

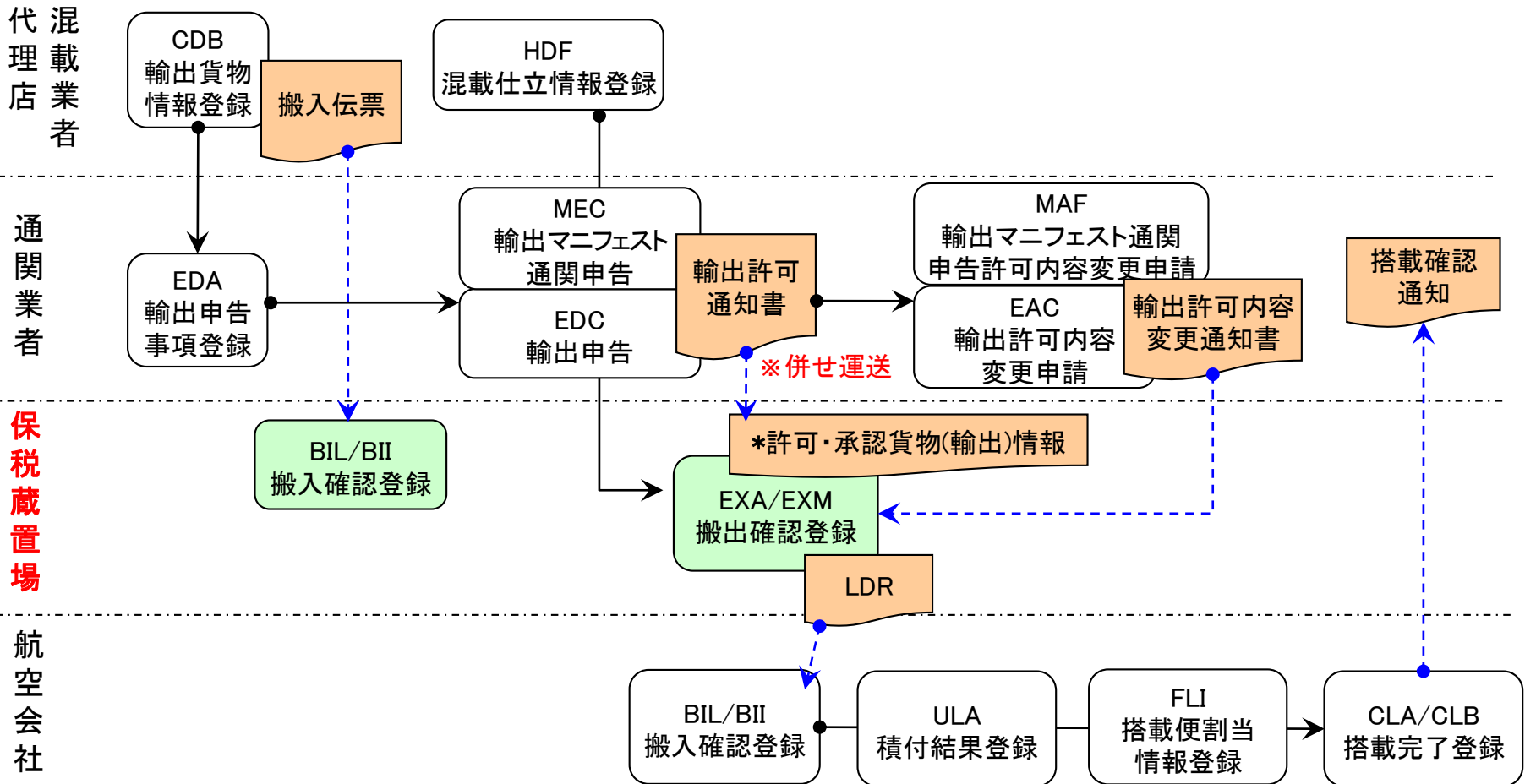
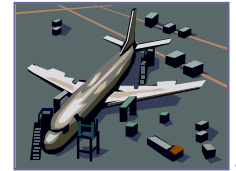
出荷→空港搬入

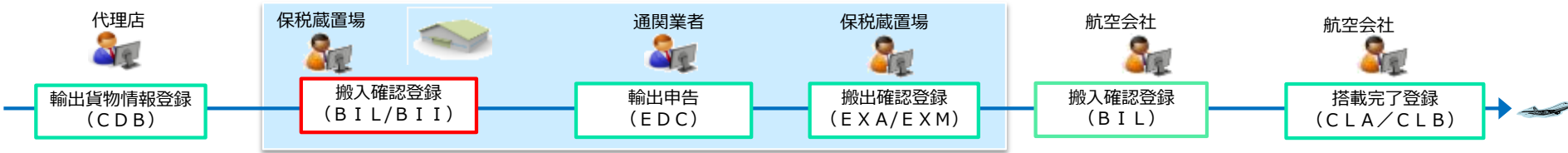
搬入→ULD等積み付け→搬出

搬入(航空会社引渡し)→搭載



通関 / 混載仕立





■ 一括搬入確認登録

- 搬入伝票(またはLDR)単位に搬入確認を行います。
- BIL業務により搬入伝票(またはLDR)に登録されている貨物情報を呼び出した上、BIL01業務により実施します。

■ BIL業務の入力項目

搬入伝票番号/LDR番号* 1064486

簡易処理表示

搬入識別

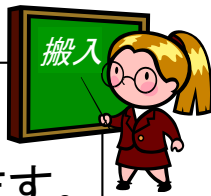
- (1) 情報呼出しは、「blank」
- (2) 輸出貨物情報の呼出しを行わずに搬入を行う場合は、「Y」(簡易処理)または「O」(時間外搬入簡易処理)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合は、発生したエラー原因の除去後、処理対象外となった貨物から再度簡易処理を行う時に、「F」(強制処理)を入力
- (4) 搬入識別が「P」、「R」の場合は、入力不可

- (1) 情報呼出しは、「blank」
- (2) 搬入すべき貨物をすべて保留する場合は、「P」(搬入保留)を入力
- (3) 簡易処理または「O」がエラーとなった場合に、簡易処理を使用せずに搬入処理を行う時には、「R」(リカバリ処理)を入力
- (4) 簡易処理表示が「Y」、「F」の場合は、入力不可

BIL01業務へ

※簡易処理「Y」以外の場合

簡易処理表示に「Y」フラグを立てると、BIL01を展開せずに、搬入処理が可能となります。



■ BIL01業務の入力項目

搬入伝票番号/LDR番号 代理店 搬出保税蔵置場 搬入保税蔵置場 棟記号

車上通関表示 時間外搬入表示 トラック番号 搬入年月日

AWB番号	品名	事故	個数	重量	仕向地	SPC	S	混載	積込港	E/D番号
01 <input type="checkbox"/>	NAC - 1111111 BOOK	N	1	10.0	HKG	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
02 <input type="checkbox"/>										
03 <input type="checkbox"/>										

スペース:搬入確認
 X:一括搬入処理対象外
 P:搬入保留
 *:搬入不能(処理対象外)

貨物種別が「R」、「T」、「O」の場合は保税運送承認番号または輸出許可番号を入力
 R:未通関積戻し貨物
 T:システム外許可済貨物
 O:システム外許可済積戻し貨物



一括搬入処理の対象外とした貨物について搬入確認を行う場合、個別搬入確認(BII01業務)を行うこととなります。後続の*BII01(その2)参照

■ 個別搬入確認登録 (BII業務)

- 保税蔵置場への搬入確認を個別に行います。
- 輸出貨物情報の登録がない場合、本業務により貨物情報の作成を行います。
- BII業務により登録済み※の貨物情報を呼び出した上、BII01業務により実施します。

※貨物情報の登録がない場合、単にBII01画面が展開します。


■ BII業務の入力項目

代理店 他所蔵置場所 ULD番号 伝票種別 伝票番号

処理識別	貨物識別	AWB番号	貨物種別
01	<input type="checkbox"/> H	NAC - 3333333	<input type="checkbox"/> N
02	<input type="checkbox"/>	- <input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
03	<input type="checkbox"/>	- <input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

伝票種別に「D」または「L」が入力された場合、伝票種別に該当する搬入伝票番号またはLDR番号

スペース: マニュアルの搬入伝票
D: 輸出貨物情報DBに登録されている搬入伝票
L: 輸出貨物情報DBに登録されているLDR

 **BII01業務へ**

■ BII01業務の入力項目(BIIから呼出し)

代理店	<input type="text"/>	棟記号	<input type="text"/>	車上通関表示	<input type="checkbox"/>	時間外搬入表示	<input type="checkbox"/>	他所蔵置場所	<input type="text"/>	搬入年月日	2017/08/07
ULD番号	<input type="text"/>	伝票種別	<input type="text"/>	伝票番号	<input type="text"/>						
AWB番号		個数	総個数	重量	DST	SPC	X	事故	営業所	F	
混載	航空会社	積込港	品名	備考	MAWB番号						
01	<input type="checkbox"/>	H	NAC - 3333333	N	1	1	30.0	SIN	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	PERSONAL COMPUTER	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
E/D番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	許可・承認等件数 <input type="text"/>
02	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
E/D番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	許可・承認等件数 <input type="text"/>

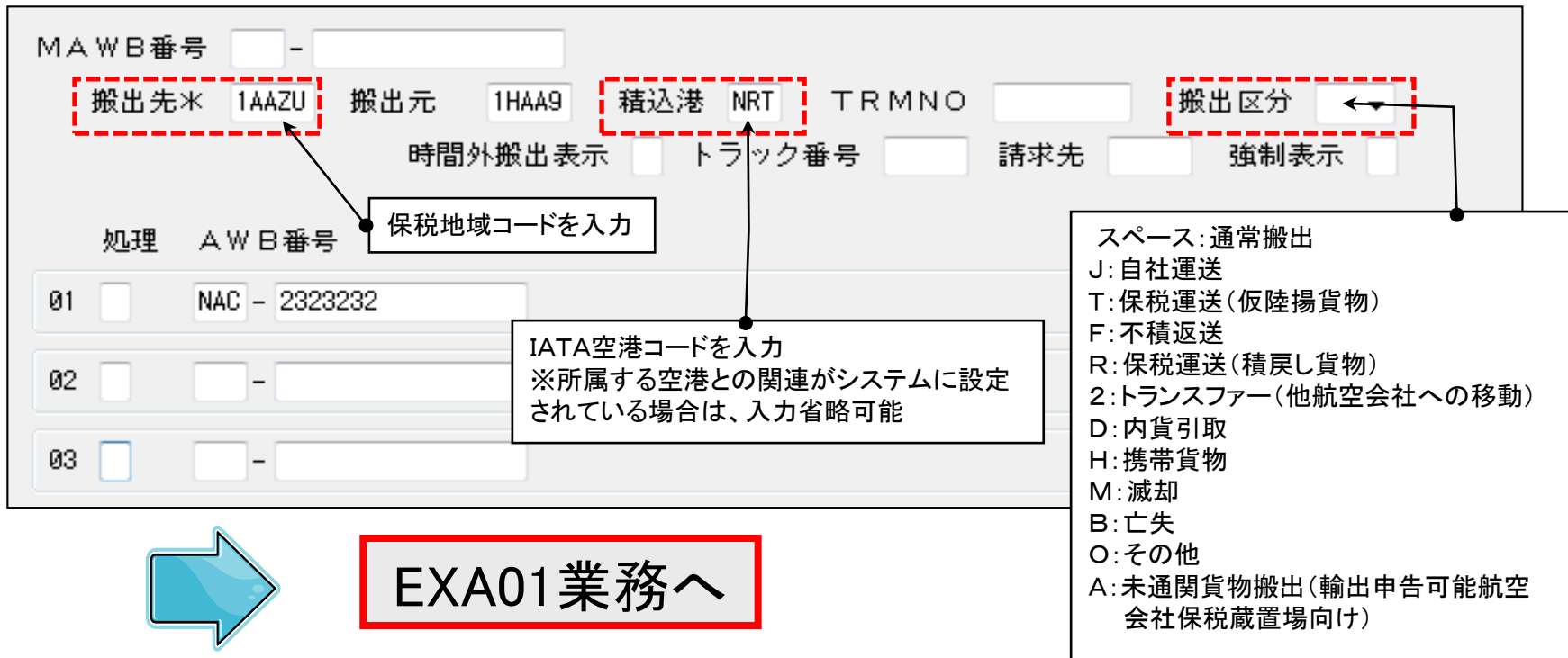
許可・承認等番号が5件を超える場合は、その超過分の件数を入力

貨物情報が無い場合の登録では、「代理店欄」と「品名欄」に入力が無い場合、EXA01業務の際、エラーとなりますのでご注意ください。(*AIB業務での訂正が必要。)

■ 搬出確認登録(AWB・HAWB単位)

- 入力されたAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXA業務により登録されている貨物情報を読み出した上、EXA01業務により実施します。

■ EXA業務の入力項目



MAWB番号 -

搬出先* 搬出元 積込港 TRMNO 搬出区分

時間外搬出表示 トラック番号 請求先 強制表示

処理 AWB番号

01

02

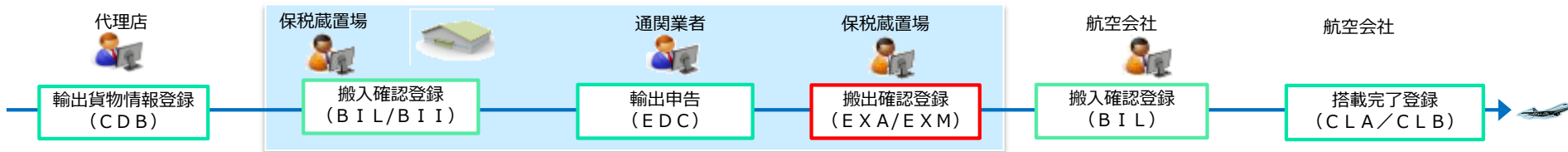
03

保税地域コードを入力

IATA空港コードを入力
※所属する空港との関連がシステムに設定されている場合は、入力省略可能

スペース:通常搬出
J:自社運送
T:保税運送(仮陸揚貨物)
F:不積返送
R:保税運送(積戻し貨物)
2:トランスファー(他航空会社への移動)
D:内貨引取
H:携帯貨物
M:滅却
B:亡失
O:その他
A:未通関貨物搬出(輸出申告可能航空会社保税蔵置場向け)

EXA01業務へ



■ EXA01業務の入力項目

MAWB番号 - LDR番号

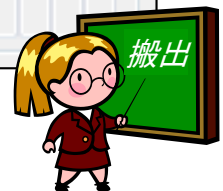
搬出先 1AAZU 搬出元 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

搬出年月日 2010/10/04 時間外搬出表示 トラック番号 請求先 強制表示

AWB番号	個数	重量	仕向地	S	代/混	UBG	特記事項
01 <input type="checkbox"/> H NAC - 2323232	<input type="checkbox"/> 5	5	50.0	HKG	J1FA9		A E <input type="checkbox"/> C
02 <input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -						
03 <input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -						

搬出確認の処理対象外とする場合、「X」を入力

搬出可能な個数を入力



搬入確認登録時に枝番搬入された貨物であっても、搬出個数は搬入枝番単位ではなく蔵置個数で出力されます。(*B/L(AWB, HAWB)単位となる。)

■ 搬出確認登録(MAWB単位)

- MAWB番号に関連付けられたHAWBについて、MAWB番号単位に搬出登録を行います。
- EXM業務によりMAWB番号に関連付けされている貨物情報を呼び出した上、EXM01業務により実施します。
※ULDへ積み付けされている貨物は除く。

■ EXM業務の入力項目

MAWB番号*	160 - 60104656
LDR番号	
搬出元保税蔵置場	
混載業	
積込港*	NRT

ジョイント混載貨物をジョイント業者ごとに搬出する場合は、混載業を入力

EXM01業務へ

■ EXM01業務の入力項目

搬出先が航空会社の場合、MAWB番号に登録されている航空会社と同一であること。

スペース: 通常搬出
J: 自社運送
2: トランスファー(他航空会社への移動)

MAWB番号 160 - 60104656 LDR番号 混載業

搬出先* 搬出元* 1HAA9 積込港 NRT TRMNO 搬出区分

搬出年月日 2010/10/04 時間外搬出表示 トラック番号 請求先 強制表示

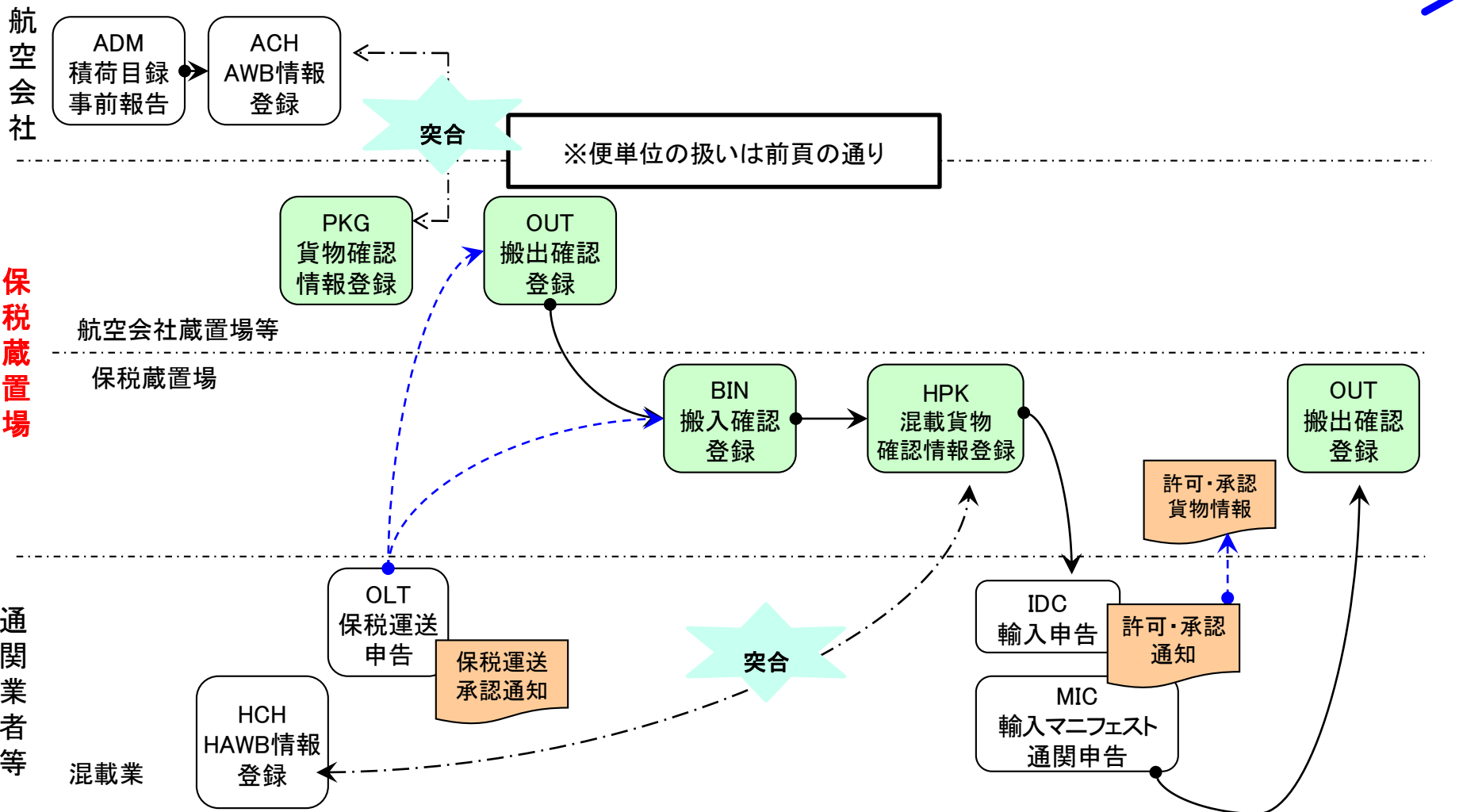
	HAWB番号	個数	重量	仕向地	S	代/混	UBG	特記事項
01	NAC - 3434343	10 - 10	100.0	HKG		J1FA9		A E H
02	-	-						
03	-	-						

X: 搬出確認の処理対象外とする場合に入力
E: 搬出処理終了(入力した欄までを処理対象とする)



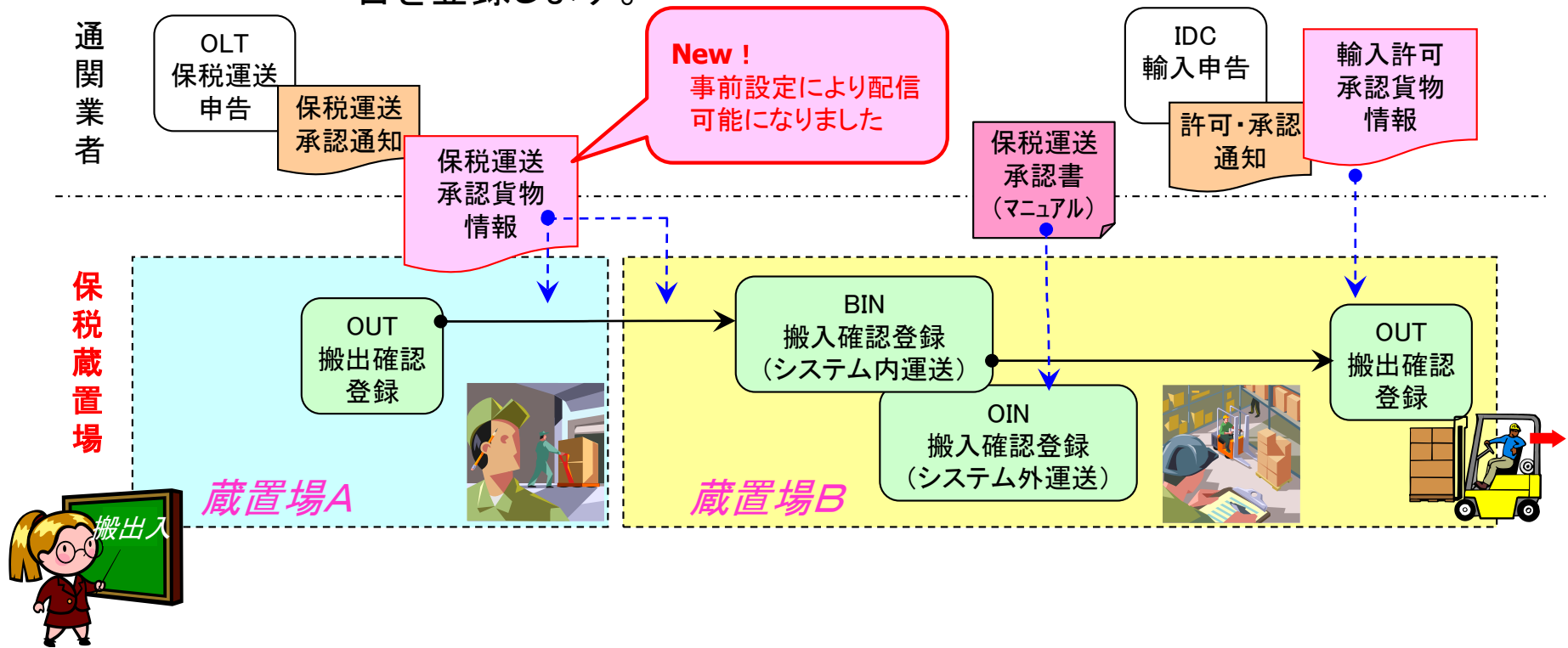
本業務でMAWBに係る貨物をすべて搬出した場合は、入力者及び搬出先(出力する旨が登録されている航空会社)に対して、LDR情報を出力します。

航空輸入業務フロー【混載貨物】



■ 輸入貨物搬出入業務

- 保税蔵置場への搬入及び搬出した旨を登録します。
 - OUT: 保税蔵置場から搬出された旨を登録します。
 - BIN : システム内保税蔵置場から保税運送された貨物が搬入された旨を登録します。
 - OIN : システム対象外保税蔵置場から保税運送された貨物が搬入された旨を登録します。



H30.12.20以前の仕様

航空保税運送において保税運送承認通知情報等を、入力者以外の発送地、到着地の保税蔵置場に出力する機能はありません。

現在(リリース後)の仕様

航空保税運送において保税運送承認貨物情報の帳票を
入力者以外の発送地、到着地の保税蔵置場であっても出力可能となりました。
ただし、出力情報を出力するには、「保税地域関連情報登録(UBA)」業務にて該当する項目の出力要否設定を行う必要があります。

◎保税地域関連情報登録(UBA)仕様変更

保税地域関連情報登録呼出し(UBA11)業務画面

保税地域コード*

保税地域コードを入力し送信

保税地域関連情報登録(UBA)業務画面

搬送指示情報 (輸入) 出力要否表示

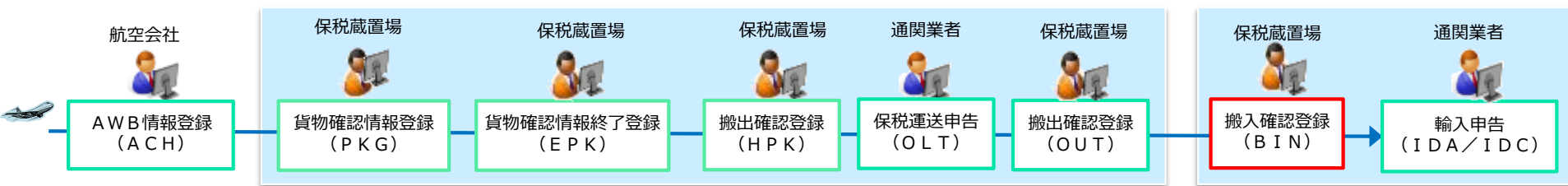
搬送指示情報 (輸入) 出力要否表示

搬送指示情報 (輸入) D (PUO業務) 出力要否表示

保税運送承認貨物情報等 出力要否表示_AIR

【追加項目】
OLT01業務等での承認時、保税運送承認貨物情報等を発送場所、運送先の蔵置場管理者宛に出力するか否かを設定する。

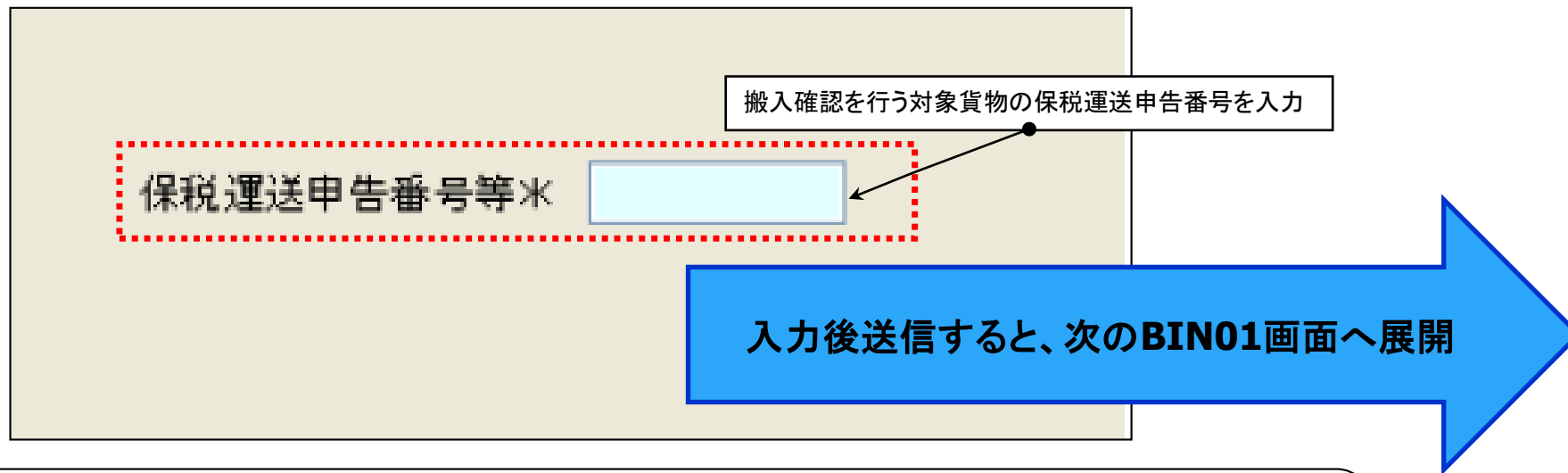
Y: 出力する
スペース: 出力しない



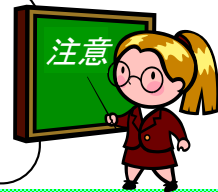
■ 搬入確認登録(システム対象内保税運送)業務

- システム対象内保税蔵置場から保税運送申告等、または貨物移動情報の登録がされた貨物の搬入確認は BIN業務により行います。

■ BIN業務の入力内容



誤った情報が登録されてしまうのを防ぐ為、直接BIN01業務にて登録を行わずに、BIN業務にてAWB情報等呼び出してから登録を行ってください。



■ BIN01業務の入力内容

保税運送申告番号等*

搬入開始年月日・時刻* -
 搬入終了年月日・時刻* -

無料期間適用表示
 保管料の無料期間を適用する場合は、航空会社コードを入力

1 / 2

AWB番号 ロケーション	発送個数	到着個数	重量	品名	SPC	事故 M
01 333 - 10038313	100	<input type="text"/>	123456.7	LADIES DRESSES	<input type="text"/>	<input type="text"/>
02						

発送個数と到着個数が異なる場合に到着個数を入力。
 また、事故欄にも該当コードを入力
 → 搬入状況通知情報(AAS0110)が入力者と税関へ配信される。

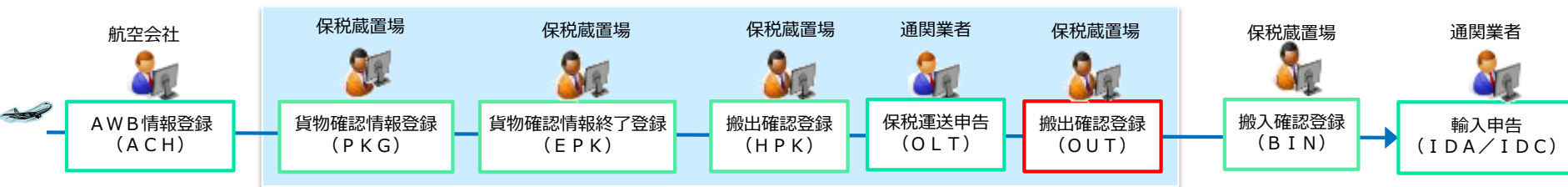
搬入確認を行うAWB番号が間違いなく入力されているか確認してください。

<AIR/IMP> 2011/01/27 17:00 1/1

(SAMPLE) 搬入状況通知情報

BOND IN STATUS INFORMATION

AWB NO.	(AFTER) (BEFORE)	PCS	APCS	WEIGHT	COMMODITY	STATUS	SPC
333 10038324		100	99	123,456.7	LADIES DRESSES	ZSHT	
		100		123,456.7	LADIES DRESSES		



■ 搬出確認登録業務

- 保税蔵置場から搬出した旨を登録します。
- 搬出の取消は本業務により行います。

Attention !

第6次NACCS更改(CUR業務追加)に伴うOUT業務の一部仕様変更箇所について

■ OUT業務の入力内容

搬出年月日* 2011/01/27 **取消表示** ← 集荷業者 ABC 他所蔵置場所

AWB番号 差日数	代理店	時間外	搬出時刻	支払	アディショナルチャージ
01 NAC - 564891	J1FB3	<input type="checkbox"/>	11:30	2	
NAC - 564892	COPY		11:00	2	

① 代理店 (J1FB3) → COPY
 ② 時間外 (checkbox)
 ③ 支払 (2)
 ④ アディショナルチャージ

搬出の取消しを行う場合は、「X」を入力

1またはスペース:CREDIT
2:CASH
3:FREE

(1)時間外の場合:O(オー)
(2)深夜割増料金の追加対象:N

変更箇所

「F」を入力した場合
 ①CUR01業務により登録された蔵置料金請求先が自動補完される。
 ②①以外の場合は輸入申告または保税運送申告等を行った申告者が自動補完される。
 参考: 便利機能
 必須箇所を空白にした場合、上位欄の「J1FB3」を自動コピー

システムで蔵置料計算採用の蔵置場では①③は必須、②④は任意入力
 ※蔵置料計算を行わない場合は、入力不要

<p>AIB 搬入情報訂正</p>	<p>AWB番号を入力することにより輸出貨物情報の呼出しを行う。またAWB情報と輸出貨物情報の個数、重量が不一致の場合に輸出貨物情報を優先する旨の登録(A/L訂正)を行うことができる。</p>
<p>AHS 輸出貨物取扱登録 (仕分け)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む)について、「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録する。 取消しを行う場合は「輸出貨物扱取消(AHC)」業務で行う。</p>
<p>AHT 輸出貨物取扱登録 (仕合せ)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む。)について「仕合せ」を行う場合に登録する。 取消しを行う場合は「輸出貨物扱取消(AHC)」業務で行う。</p>
<p>CCH 輸出貨物取扱確認登録</p>	<p>「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務の入力者が保税蔵置場で仕分け・仕合せ作業等を行った場合に、保税蔵置場により、その取扱いを確認した旨を登録する。</p>
<p>AHC 輸出貨物取扱取消</p>	<p>通関業等により行われた「輸出貨物取扱登録(仕分け)(AHS)」業務または「輸出貨物取扱登録(仕合せ)(AHT)」業務を取り消す場合に行う。</p>
<p>AHN 輸出貨物取扱登録 (内容点検)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、「内容点検」及び「その他の手入れ」を行う場合に登録する。 本業務による取消しは税関または保税蔵置場がAHN01業務から行う。</p>

<p>CAI 輸入貨物情報変更</p>	<p>入力されたAWB番号に係る輸入貨物情報の変更内容を登録する。なお、輸入申告後は、税関が本業務を行う。</p>
<p>CHS 貨物取扱登録 (改装・仕分け)</p>	<p>保税地域に蔵置されている貨物に対して関税法第40条第1項に基づく改装・仕分け、またはスプリット情報仕分けを行う。 本業務を行った場合は、取扱保税蔵置場の管理者により「貨物取扱確認登録(改装・仕分)(CFS)」業務が必要となる。 また、本業務で登録した情報の取消しは、取扱保税蔵置場の管理者が本業務で取消しを行うことができる。</p>
<p>CFS 貨物取扱確認登録 (改装・仕分け)</p>	<p>「貨物取扱登録(改装・仕分)(CHS)」業務により改装・仕分けまたはスプリット情報仕分けされた貨物の取扱確認を行う。 また、CHS業務により仕分けた件数の変更を行う。</p>
<p>CHN 貨物取扱登録 (内容点検)</p>	<p>保税地域に蔵置されている貨物について、関税法第40条第1項に基づく「内容点検」「その他の手入れ」を行う場合に本業務により必要事項を登録する。</p>
<p>CHC 貨物取扱取消 (内容点検)</p>	<p>CHN業務で行った登録の取消しを行う。</p>

<p>AHD 貨物取扱許可申請</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。</p>
<p>AHI 貨物取扱結果通知 (貨物取扱許可申請)</p>	<p>「貨物取扱許可申請(AHD)」業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知する。</p>
<p>AHH 貨物取扱許可申請取消</p>	<p>システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消し、または許可の取消しを行う。</p>
<p>MMA 見本持出許可申請</p>	<p>貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持出す場合に申請する。 関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMMAの対象外であり、マニュアルによる申請を行う。 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関による見本持出審査終了(MME)業務により、見本持出許可通知情報が配信される。</p>
<p>MMO 見本持出確認登録</p>	<p>MMA業務にて許可となった見本を保税地域等から一時持出した場合は、MMO業務にてその旨を登録する。 MMA業務による持出期間終了日の2日後に情報が削除されるため、以降はMMOが実施できなくなる点に留意する。 本業務は任意業務であるが、管理統計資料「貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合、必須業務となる。MMO業務の取消しは、MMO業務で実施する。</p>
<p>MMC 見本持出取消</p>	<p>MHA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後行う。 許可後の場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取り消すこととなる。</p>

<p>IGS 輸出貨物情報照会</p>	<p>AWB(HAWB)、MAWBまたは未ラベル貨物について、個数、重量、仕向地等の主要項目、並びに通関状況、保税蔵置場への搬出入状況、ULDへの積付け状況及び搭載状況等を照会する。 また、指定情報を入力することにより、当該貨物の概要情報、詳細情報を個別に照会することができる。</p>
<p>IWH 保税蔵置場在庫状況照会(輸出)</p>	<p>保税蔵置場に蔵置されている輸出貨物情報について、混載業単位、航空会社単位等(照会パターンは9通り)に照会する。</p>
<p>IMA 混載貨物仕立状況照会</p>	<p>「混載仕立情報登録(HDF01)」業務で登録したMAWB番号を入力することによりMAWB及びHAWBの情報を照会する。 本業務は入力者により、照会する条件及び照会する項目が異なる。 航空会社、保税蔵置場の利用者は蔵置外貨物の照会を併せて行う旨を入力することにより、蔵置履歴のある貨物及び運送中の搬入予定貨物または許可済の貨物、未許可の貨物、蔵置中の貨物、運送中の貨物、ULDに積み付けられ蔵置中の貨物、蔵置されていない貨物についても照会が可能となる。</p>
<p>ITF 保税運送情報照会</p>	<p>保税運送申告、包括保税運送承認に係る個別運送または貨物移動情報登録の情報を照会する。</p>

<p>I AW 輸入貨物情報照会</p>	<p>輸入貨物について、個数、重量、仕向地等の主要項目、通関状況及び保税蔵置場への搬出状況等を照会する。 AWB番号、MAWB番号、HAWB番号、ULD番号またはシステム外搬入貨物番号(以下、「AWB番号等」という。)を入力することにより、当該貨物の概要情報を照会する。さらに、指定情報を入力することにより、当該貨物の詳細情報を照会することができる。</p>
<p>IMF11 輸入便情報照会(AWB)</p>	<p>「AWB情報登録(輸入)(ACH)」業務、「AWB情報訂正(CAW)」業務(以下、AWB情報登録業務という。)、「貨物確認情報登録(PKG)」業務または「貨物確認情報訂正(CPK)」業務により登録された到着便単位のAWB情報、仮陸揚貨物、不突合貨物、貨物到着前輸入申告扱いの貨物または到着即時輸入申告扱いの予備申告がされたAWB情報の照会を行う。 なお、「AWB予備情報登録(AAW)」業務により登録された到着便単位のAWB予備情報または「積荷目録事前報告(ADM01)」業務により登録された到着便単位の積荷目録事前報告情報の照会も可能である。 また、AWB情報及び貨物確認情報の終了状況の照会も可能である。</p>
<p>IMF12 輸入便情報照会(HAWB)</p>	<p>「HAWB情報登録(輸入)(HCH)」業務、「HAWB情報訂正(CHA)」業務、「混載貨物確認情報登録(HPK)」業務または「混載貨物確認情報訂正(CHP)」業務により登録された到着便名及びMAWB番号単位のHAWB情報、貨物到着前輸入申告扱いのHAWB情報、到着即時輸入申告扱いの予備申告(税関空港で貨物を引き取る場合または航空貨物の集積場所で貨物を引き取る場合)(U申告またはS申告)がされたHAWB情報または不突合貨物を照会する。</p>
<p>IWI 保税蔵置場在庫状況照会(輸入)</p>	<p>保税蔵置場に蔵置されている輸入貨物について在庫状況を照会する。</p>

Ⅲ. 管理統計資料の活用

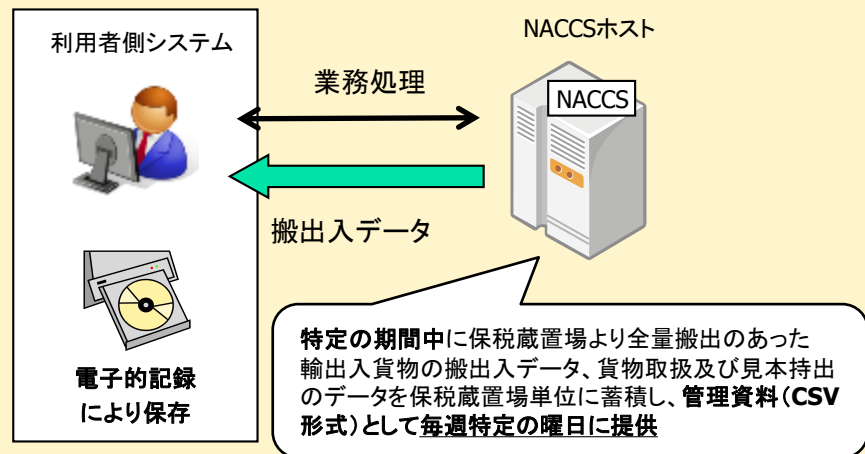
NACCSの管理資料を活用し、保税台帳として取扱うことができます。

注意点

- ・マニュアル処理された場合、従来どおり別途保税台帳に記帳する必要があります。
- ・電磁的記録により保税台帳を保存する場合、事前に税関への届出が必要となります。具体的な取扱は管轄税関の保税部門にご確認ください。

さらに、保税管理資料保存サービスも提供しています。

保税管理資料データの取だし期間(保存期間)を5年間(通常は62日間)とするサービス「保税管理資料保存サービス」を提供しています。
※ご利用にはあらかじめ利用契約の変更手続きが必要となります。
《ご利用料金》 1利用者コード毎に月額1,000円



海上貨物関連 管理資料情報名

【G01 輸入貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出のあった輸入貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸入貨物のデータも出力する。

【G02 輸出貨物搬出入データ】

前週中に保税地域より搬出(船積み含む。以下同様)のあった輸出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力する。

【G05 貨物取扱等一覧データ】

前週中に貨物取扱登録、貨物取扱許可された貨物の取扱等一覧データを保税地域単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税地域単位に出力する。

保税管理資料保存サービスの詳細につきましては、NACCS掲示板よりご確認ください。

[NACCS掲示板](#) > [NACCS業務仕様・関連資料](#) > [各種資料](#) > [保税管理資料保存サービス関連資料](#)

航空貨物関連 管理資料情報名

【S13 航空輸出貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(仕分け及び仕合せの場合を除く)、貨物取扱許可された輸出貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

【S14 航空輸出貨物搬出入データ一覧】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸出貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸出貨物のデータも出力する。

【T19 航空輸入貨物搬出入データ一覧】

前日中に保税蔵置場より搬出入のあった輸入貨物のデータを保税蔵置場単位に出力する。なお、搬出取消しや訂正のあった輸入貨物のデータも出力する。

【T20 航空輸入貨物取扱等一覧データ】

前日中に貨物取扱登録(改装・仕分けの場合を除く)、貨物取扱許可された輸入貨物の取扱等一覧データを保税蔵置場単位に出力する。また、見本持出許可申請または見本持出確認登録が行われた貨物においては、一定期間経過後に保税蔵置場単位に出力する。

【サービス対象管理資料】

※利用可能業種：CY、保税敷置場、航空会社、機用品業

	業種 仕様書 番号	管理資料名	出力情報コード	周期	備考
1	T19	航空輸入貨物搬出入データ（航空）	ABS6900	日報	
2	T20	航空輸入貨物取扱等一覧データ（航空）	ABS7000	日報	
3	S13	航空輸出貨物取扱等一覧データ（航空）	ABT6300	日報	
4	S14	航空輸出貨物搬出入データ（航空）	ABT6400	日報	
5	G01	輸入貨物搬出入データ（海上）	SBS1400	週報	月曜日記簿
6	G05	貨物取扱等一覧データ（海上）	SBS1700	週報	火曜日記簿
7	G08	輸入貨物コンテナ開運データ（海上）	SBS1800	週報	月曜日記簿
8	G02	輸出貨物搬出入データ（海上）	SET0200	週報	火曜日記簿
9	G09	輸出貨物コンテナ開運データ（海上）	SET0500	週報	火曜日記簿

★当サービスの利用料金は、1利用者コード毎に月額1,000円(税抜)です。

★DLH01業務の従量料金は、4円(プランA)又は5円(プランB)です。



本サービスを利用される場合、あらかじめ利用契約の変更手続きが必要となります。

詳細につきましてはNACCS掲示板 | [各種資料](#)よりご参照ください。

【[保税管理資料保存サービス](#)】

IV.NACCS掲示板・サポート体制

NACCS揭示板には、各種お知らせや参考情報等を掲載しています。**NACCS揭示板をこまめにご確認くださいませうようお願いいたします。**

以下のいずれからでもNACCS揭示板にアクセス可能です。

A: デスクトップの「N」字のショートカットアイコン

B: パッケージソフトの「ヘルプ(H)|NACCS揭示板を開く(N)」



NACCS揭示板の活用

NACCS揭示板には、以下の情報が掲載されています。

①ピックアップメニュー

業務コード集、パッケージソフトやデジタル証明書に係る資料等を掲載しています。

②新着情報

関係法令の改正、バージョンアップ情報、業務コード集の更新、業務仕様の更新、官公庁のシステム停止、説明会等のご案内等を掲載しています。

③NACCSのご利用方法

システムの利用規程や料金プラン等を掲載しています。

④申込手続(NSS)

NACCSサポートシステム(NSS)からの申込に係る各種情報を掲載しています。

⑤NACCS業務仕様・関連資料

講習会の資料や業務フロー図、自社システム用のEDI仕様書、エラーメッセージ集等を掲載しています。

⑥よくある問合せ

よくある問合せをカテゴリ別に掲載しています。

お問合せいただく前に、是非ご確認ください。

また、**電算関係税関業務事務処理要領**を掲載しております。

◆業務別クイックメニュー

業務分野ごとに「業務仕様書」「FAQ(よくある問合せ)」「業務講習会資料」等を一つのページに集約して掲載しています。

☆ 民間利用者用回線メニューの変更について (64kb・128kbご利用の皆様のみ対象)

「NSS利用者説明会資料 (公開日 2018年9月)」より抜粋

第6次NACCSでご利用いただいている民間利用者用ネットワークの種別及び回線利用料については、第6次NACCS更改前の各種説明会においてご案内のとおり、メタル回線(64K及び128K)については段階的に引き上げを行い、光回線(1M、3M、5M、10M)については、段階的に引き下げを行うことを予定しています(84ページ参照)。この背景には、回線提供ベンダーにおいて、メタル回線を廃止し光回線への切り替えを進めたいとする意向があり、メタル回線を利用する際に発生するチャージ料金の引き上げを行っていることが理由にあります。

このため、弊社においても、メタル回線の利用料金を段階的に引き上げを行いますが、将来的には光回線の利用料金がメタル回線の利用料金を下回る予定にあることから、メタル回線の提供については2022年9月30日をもって終了することといたしましたのでお知らせします。

また、今般、メタル回線から光回線等の他の回線への切り替えを早期に推進することを目的として、①光回線に新たに「0.5M」のメニューを追加、②メタル回線からの切り替え時に必要となる新設工事費用を割引とするキャンペーンの実施、を行う予定といたしましたので、併せてご案内させていただきます。

提供を終了する回線メニュー及びキャンペーンの概要について

1. 提供を終了する回線メニューについて

- ① 64 Kbps ② 128Kbps 注：2022年 9月30日(新規申込終了予定日 2019年 9月30日)をもって廃止

2. 提供を開始する回線メニューについて

- ① 0.5Mbps(光回線) 注：2019年10月から提供開始予定(申込受付は2019年4月から開始予定)
※ 専用線0.5Mプラン(月額 26,000円(予定))は、従来の64Kbps回線と同等の金額にて光回線が導入可能な新サービスです。

3. メタル回線からの推奨切替サービスメニューについて

- ・専用線 0.5M / 1M / 3M / 5M / 10M、または ブロードバンド回線(BB光回線)

4. 回線切替えに伴う新設工事費用キャンペーンについて

- ・メタル回線から推奨切替サービスメニューへの回線切替えに伴う工事費用に関する割引キャンペーンを2019年春より受付します。
※ 申込方法・実施時期等の詳細は、2019年1月以降にNACCS掲示板にてご案内します。

- ・「【重要】Windows7のサポート終了に伴う対応について(公開日 2019年02月08日)」
- ・「平成30年度秋季NACCS地区協議会配付資料の掲示板掲載について(公開日 2018年12月27日)」
より抜粋

マイクロソフト社は、2020年1月14日にWindows7のサポートを終了します。

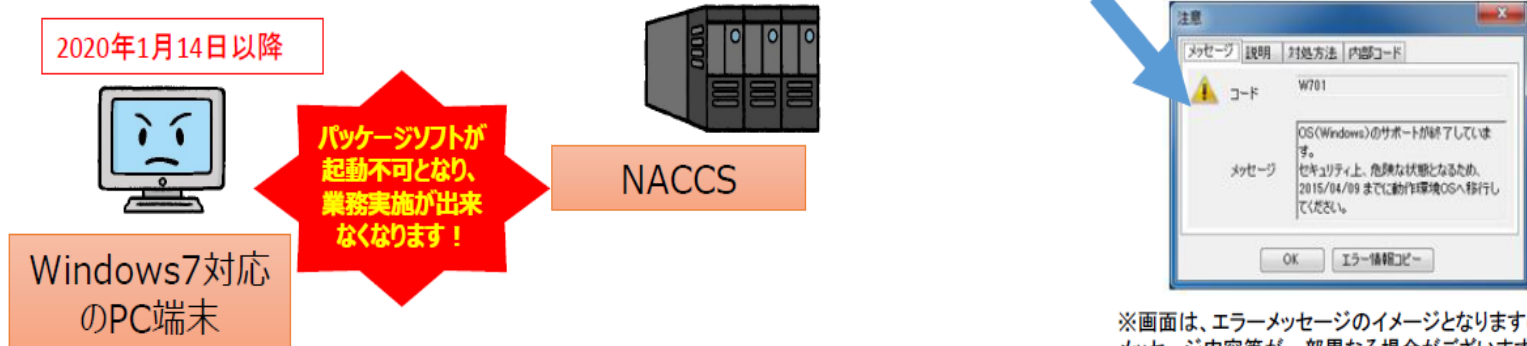
これに伴い、NACCSセンターとして十分なセキュリティの確保の観点から、NACCSパッケージソフト操作説明書「2.動作環境 2.2動作確認環境」からWindows7を削除する予定です。

Windows7によるNACCSパッケージソフトの起動ができなくなります。

Windows7のサポート終了に合わせ2020年1月14日から、NACCSパッケージソフトの起動ができなくなる仕様変更を行います。サポート期限を超えた日以降に、パッケージソフトを起動した場合は、エラーメッセージ画面が出力され、パッケージソフトの起動ができなくなります。結果、NACCSへ接続できなくなり、業務を実施することが出来ません。

エラーメッセージが出力された際は、システム管理者に相談の上、後継OSへのアップグレードをお願いします。

※エラーメッセージ画面参照(イメージ)



※画面は、エラーメッセージのイメージとなりますのでメッセージ内容等が一部異なる場合がございます。

お手数ですが、十分な移行期間をもって最新環境に移行するようご協力ください。

今後、Windows7をご利用のお客様おかれましては、危険性の回避対策として後継OSへのアップグレードをお願いします。

なお、ご利用のNACCSパッケージソフトがインストールされているPCを最新環境へ移行する際は、受信電文のバックアップ等を行うなど十分に準備をして、移行されることをお勧めいたします。

【参考 NACCSパッケージソフトの操作手順】

○NACCSパッケージソフトの動作環境

<https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/use/ps/requirements.html>

○ Microsoft

ご存じですか? OS にはサポート期限があります!

<https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article/windows10-portal/eos.aspx>

事業所	電話番号	運営時間
ヘルプデスク	ゼロイチゼロ - ナキユヨンゴゴゼロ 0120-794550	終日

【お知らせ】ヘルプデスクへのWebフォームを利用したお問合せのご案内について

NACCS業務に関するお問合せにつきましてお急ぎでない場合は、Webフォームによるお問い合わせをご利用ください。電話口でお待ちいただくことなく、お仕事のご都合に合わせてお問合せが可能です。お問合せの前に、「業務コード」「エラーコード」「業務仕様書等」をご確認いただきますと、解決が早くなります。



Webフォームによるお問合せの受付は、平日の08:30～19:00とさせていただきます。それ以外の時間に送信いただいた場合は、翌営業日の受付となります。

ご拝聴ありがとうございました。本資料に関し、
ご不明な点は、関西事務所までお問合せ下さい。

本資料のお問合せ先：

輸出入・港湾関連情報処理センター
(NACCS) 関西事務所

TEL 06-6446-3812